

# マウイ島火災リカバリー

フェーズ1（有害物質の除去）終了後の計画予定

2023年9月21日付



マウイ島は、私たちに多くの恩恵をもたらしてくれました。  
その感謝の気持ちを込めて、私たちは支援することを誇りに思います。

連邦緊急事態管理局は、有害物質の調査、除去、処分をEPAに要請しました。（以後、これをフェーズ1と呼ぶ。）EPAは、「ライトタッチ」と称する、表面レベルで目視できる有害物質の除去を行います。尚、有害物質の大部分はEPAにより除去されました。しかし、残存している可能性がある一部の物質は、米国陸軍工兵隊（USACE）によりフェーズ2として除去管理がされます。

EPAが皆様の敷地内を調査検査をし、フェーズ1完了を示すマークがご自宅、ビジネス・事務所等に印付けされていることにお気づきだと思います（裏面参照）。尚、敷地などの状況が、EPAが有害物質を除去するのに安全性を確保できないという場合。その除去作業は、フェーズ2へと繰り延べられます。

フェーズ1 - EPA

ラハイナへの帰還 - マウイ群

フェーズ2 - USACE

マウイ郡は、皆さまがラハイナへ安全に帰還できるように計画を進めています。これは'ohana（家族）が共に地域に戻ることを目的としています。尚、その時期については、マウイ郡が検討し判断をしてまいります。

**有害物質は、フェーズ1の後にも残留している可能性があります。**

あなたの敷地内には、危険な構造物や植栽、鋭利な金属、むき出しの電線・配線、有毒物質を含む灰などがあるかもしれません。その旨、ハワイ州保健局の指示に従って行動をしてください。[health.hawaii.gov/mauiwildfires/](https://health.hawaii.gov/mauiwildfires/)



このような光景は、あなたが自宅・所有地を訪れた際、目にすることもまれな一例です。このことで、あなたは衝撃、不安、ストレスを感じることも推測します。我々は、市民の皆様の心のケアをサポートします。

ラハイナへの帰還、心のケアなどに関する詳細は、  
[こちらをご覧ください。](#)

[MauiRecovers.org](https://MauiRecovers.org)

808-539-0555

R9Wildfiresinfo@epa.gov

[epa.gov/maui-wildfires](https://epa.gov/maui-wildfires)

# EPAがあなたの敷地を検査したことを示すマークや表示



白色の杭による立て看板：危険物（HM）の除去が完了した印。



白色ペンキ、または”X”のマーク：空の危険物（HM）容器。またはフェーズ2で撤去されるべく残されている危険物容器の印。



白色ペンキの“MT”のマーク：燃料の中身を移し替え終了。容器のみ、そのまま置いてある印。



赤色ペンキ：リチウム電池のパワーウォール、または太陽光発電装置が残されている状態の印。



白色ペンキで赤色ペンキが覆い消されているダブルマーク：リチウム電池のパワーウォール、または太陽光発電設備がクリア、除去された印。



ピンク色のペンキ：アスベスト含有の疑いがあるという印。



オレンジ色のペンキで木にマークされた X, ↑：強風下において、たわんだ枝、弱まった根を持った危険な樹木。安全確保のため、距離を置く必要性が高い印。



オレンジ色のペンキ：浄化装置設置位置、破損した変圧器、放置されたままの高危険物の印。



青色、赤色、オレンジ、黄色の測量用フラッグ、のぼり、旗：文化的要重要・注意区域やアイテムの印。主に青い旗が使用される。